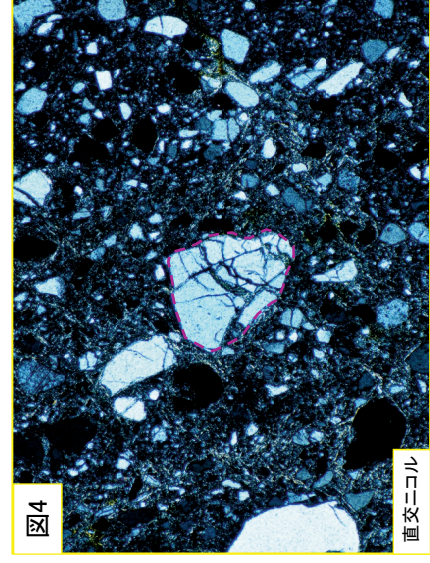
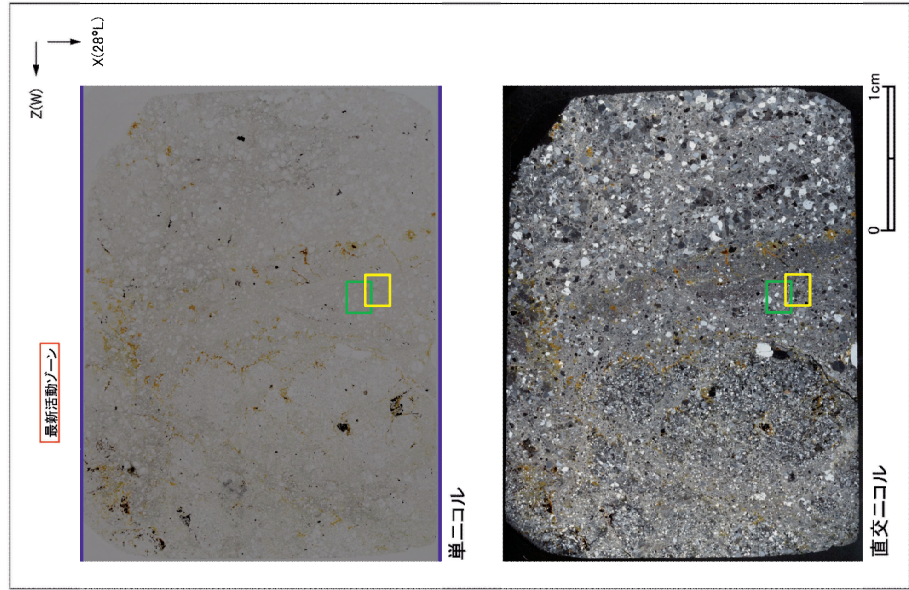
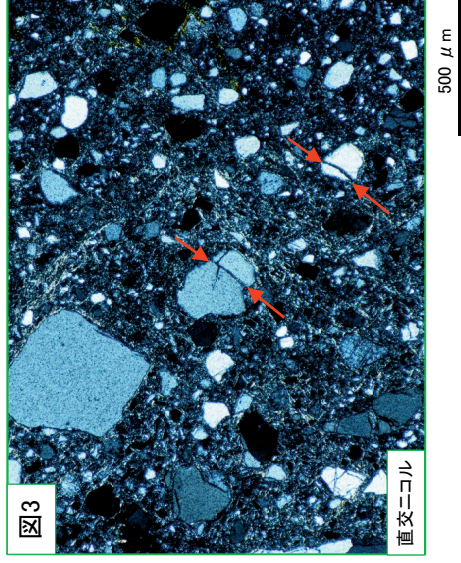
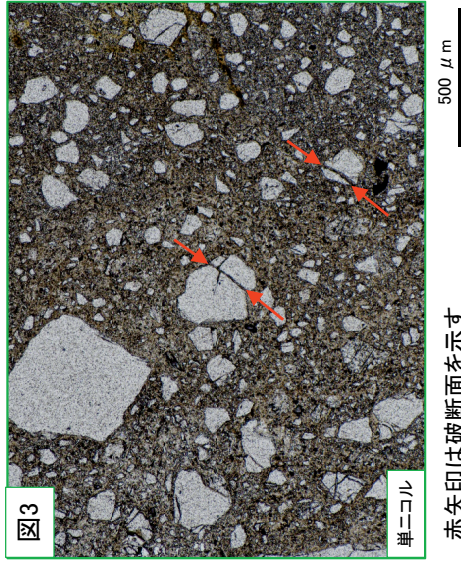


- ・最新活動ゾーンには、以下の特徴が認められる。
- 岩片の粒界を横断する破断面が認められる。(図3)
- ジグソー状の角礫群が認められる。(図4)



- 凡例
- 断層カウジ
- カタクレーサイト

第7.4.4.372図 (5)

破碎部性状 H31-R-1 深度72.72~73.09m (変位センス, 薄片観察による断層岩区分(3/3))

(肉眼観察結果 深度73.09m)

- 深度72.75～73.09mの「粘土混じり砂質角礫状」と記載の箇所については、やや軟質であるが、含まれる細粒部は網目状に分布し、連続性及び直線性に乏しく、原岩組織が認められる岩片を主体とし、基質も細粒化した岩片からなる組織も認められる。これらのことから変質したカタクレーサイトであると判断した。

(観察位置)

- 薄片試料は、肉眼観察により認定した断層面βに沿って最も細粒化した部分を含み、人為的な試料の乱れの無い部分で作製した。

※断層面βは最新活動面

(薄片観察結果)

- 薄片観察では、以下の通り断層ガウジの特徴が認められなかった。
 - 基質を構成する粘土鉱物は少ない。
- 薄片観察では、以下の通りカタクレーサイトの特徴が認められた。
 - 角ばった岩片が多い。
 - 岩片の粒界を横断する破断面が認められる。
 - ジグソー状の角礫群が認められる。
 - 粘土鉱物の分布は漸移的に変化する。

以上より、薄片観察結果では、最新活動ゾーンの詳細部をカタクレーサイトであると判断した。



(総合評価)

当該破砕部については、以下の理由から変質したカタクレーサイトであると評価した。

- 肉眼観察で確認された「粘土混じり砂質角礫状」と記載の箇所については、その特徴から変質したカタクレーサイトであると判断した。
- 薄片観察で確認された最新活動ゾーンの細粒部は、その特徴からカタクレーサイトであると判断した。

断層ガウジ・ 断層角礫の有無	断層ガウジ・ 断層角礫の幅[cm] *	明瞭なせん断構造・ 変形構造 *
無	-	-

*: 断層岩区分の総合評価で断層ガウジ・断層角礫の有無が「有」の場合は肉眼観察結果を記載。
断層岩区分の総合評価で断層ガウジ・断層角礫の有無が「無」の場合は「-」と記載して括弧内に肉眼観察結果を記載。

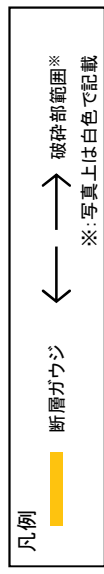
・深度73.70～73.83mの「粘土・砂混じり角礫状」と記載の箇所については、やや硬質であるが、含まれる細粒部は網目状に分布し、連続性及び直線性に乏しく、原岩組織が認められる岩片を主体とし基質も細粒化した岩片からなる組織も認められる。これらのことから変質したカタクレーサイトであると判断した。

・一方、下端の深度73.83mの「明赤灰～灰白色粘土を挟む」と記載の箇所については、粘土は軟質で、一部不連続であるが、直線性が良く、原岩組織が認められる岩片を主体とし基質も細粒化した岩片からなる組織も認められない。これらのことから断層ガウジであると判断した。

ボーリング柱状図

●73.70～73.83m：破砕部
粘土・砂混じり角礫状部(Hj)。上端36°で不明瞭、下端43°で直線的な幅6mmの明赤灰～灰白色粘土(Hc-1)を挟む。粘土は軟質である。やや硬質で灰白色粘土が網目状に分布する。灰白色を呈する。

コア写真



直線的な明赤灰～灰白色粘土



青粋部拡大

・薄片は断層面 α 及び細粒化が進んだ範囲を含むように作製した。

コア写真

※断層面 α は最新活動面

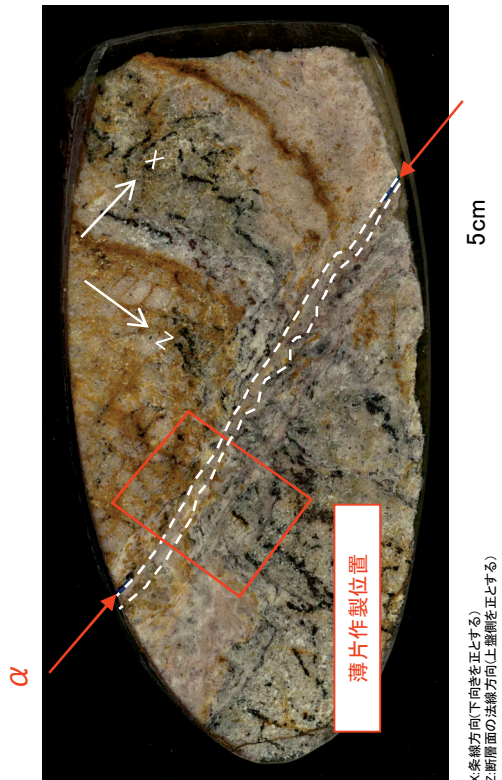


凡例

断層カウジ ← → 破砕部範囲※ 断層面

※:写真上は白色で記載

薄片作製位置写真



X:条線方向(下向きを正とする)
Z:断層面の法線方向(上向きを正とする)

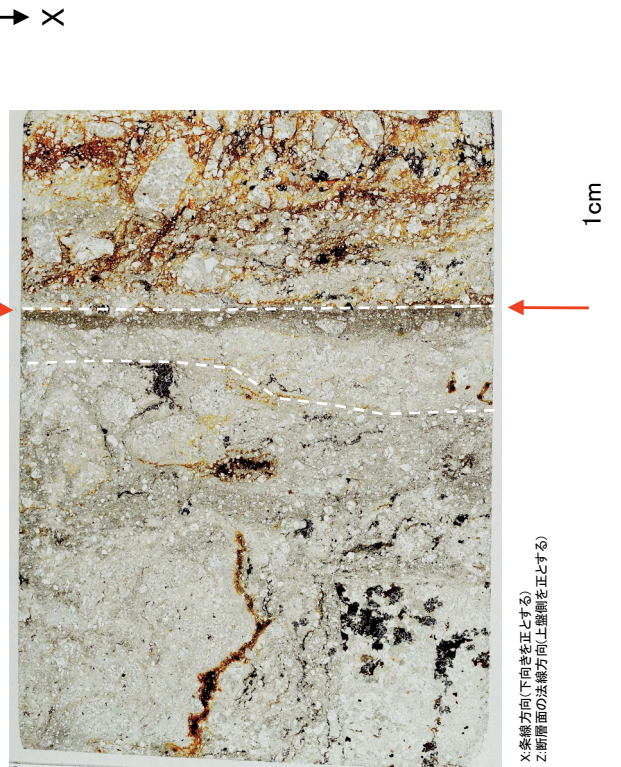
凡例

断層面

肉眼観察で相対的に細粒化が進んだ範囲※

※:写真上は白色又は黒色で記載

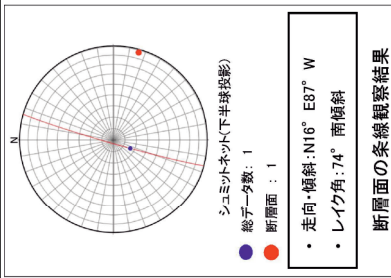
薄片全景写真(単ニコル)



X:条線方向(下向きを正とする)
Z:断層面の法線方向(上向きを正とする)

・H31-R-1のボーリングコアから採取した薄片試料の観察結果によれば最新活動ゾーンの変位センスは、正断層成分が卓越する。
 ・最新活動ゾーンに以下の特徴が認められることから、カタクレーサイトのみからなる破砕部であると判断した。

- (カタクレーサイト) 基質を構成する粘土鉱物は少ない。
- (カタクレーサイト) 粘土鉱物の分布は漸移的に変化する。
- (カタクレーサイト) 多様な粒径の岩片が多く認められる。
- (カタクレーサイト) 角ばった岩片が多い。
- (カタクレーサイト) ジグソー状の角礫群が認められる。
- (カタクレーサイト) 塑性変形した雲母粘土鉱物が認められる。



※断層面 α は最新活動面

